

CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

└使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)アイレスト袋町新築工事	階数	地上15F
建設地	広島県広島市中区袋町4-16, 4-18	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	135 人
地域区分	6地域	年間使用時間	XXX 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年12月 予定	評価の実施日	2022年6月1日
敷地面積	472 m ²	作成者	和田 耕司
建築面積	223 m ²	確認日	2022年6月10日
延床面積	2,850 m ²	確認者	木谷 雅司



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.3 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.3

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.9	スコア = 1.3	スコア = 2.9
設計の計画上特段に配慮した事項 外皮の熱負荷抑制として、住宅性能評価基準で等級4//ガス給湯器を高効率タイプとした。//キッチン・洗面・浴室の水栓を節水タイプとした。/炭酸ガス発砲のノンフロン吹付断熱	設計の計画上特段に配慮した事項 /	設計の計画上特段に配慮した事項 水セメント比50%以下とし、かぶり厚を確保し、耐久性の住宅性能評価基準を等級3とした。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される